



地域気候変動適応センターの 活動推進のための取組

気候変動適応センター設立5周年記念シンポジウム
2023年12月14日

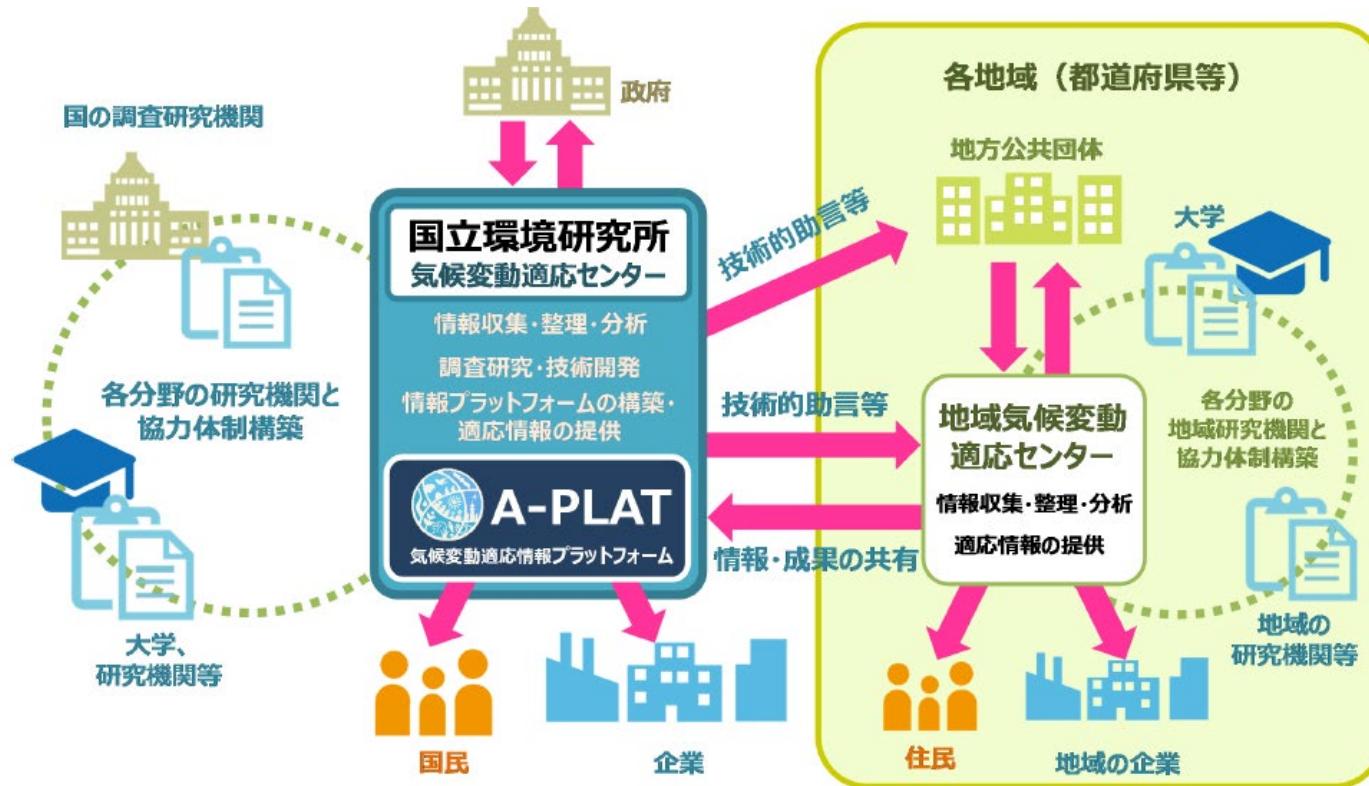
本日のメッセージ

- 1. 研究 × 支援による適応の推進**
- 2. 地域気候変動適応センターの活動推進のための国立環境研究所の取組**
- 3. 次に実践すべきアクションは？**



国立環境研究所気候変動適応センターのミッション

- 気候変動適応センターが中核となり、情報の収集・整理・分析や研究を推進
- 成果の提供や技術的助言を通じて、気候変動適応策の推進に貢献



- ✓ 研究の推進
- ✓ 気候変動影響・適応の情報基盤整備
- ✓ 国際協力の推進

- ✓ **地方公共団体や地域気候変動適応センターへの技術的支援**
- ✓ 事業者・個人の適応推進のための支援

気候変動適応センターの概要

目的

気候変動適応センターは、気候変動適応法第11条に規定する気候変動影響及び適応に関する情報の収集、整理、分析、提供、技術的援助及び当該業務を科学的に支援するための調査研究並びにこれに附帯する業務を行う（組織規程第30条より）

気候変動適応 推進室

- ・適応推進業務全体の総合調整
- ・地方公共団体やLCCACとの協働

気候変動影響 観測研究室

- ・気候変動及びその影響の観測・
メカニズム解明に関する研究

気候変動影響 評価研究室

- ・気候変動影響予測手法の高度化
に関する研究

気候変動適応 戦略研究室

- ・社会変動を考慮した適応戦略
に関する研究

アジア太平洋気候 変動適応研究室

- ・アジア太平洋地域における気候変動
適応に関する研究

人員数（R5.12.1時点）

研究系職員・専任	14
研究系職員・兼務	7
行政系職員・専任	3
特別研究員	13
准特別研究員	2
高度技能専門員	27
リサーチアシスタント	8
アシスタントスタッフ	15
派遣職員	4
参与	1
計	94

気候変動適応センターの「研究×支援」の体制

気候変動適応研究プログラム

PJ1

気候変動影響の定量評価と影響機構解明に関する研究

【目標】過去から現在に至る状況変化を解析し、高精度に影響を検出。また、気候変動影響と人為影響の相互作用メカニズム解明

PJ2

気候変動将来影響評価手法の高度化に関する研究

【目標】全球から県・市町村単位まで、開発した気候変動シナリオを用い様々な分野の将来気候変動評価を実施。気候要因とともに社会経済変化も考慮

PJ3

科学的予測に基づく適応戦略策定および実践に関する研究

【目標】複数分野の横断的影響評価に基づく適応経路の解析、将来予測・適応計画・適応策実践の間のギャップ解析

基礎研究・知的基盤整備

- 気候変動適応の体系化

- 気候変動影響データベース

- 気候変動影響将来シナリオ

- 気候変動適応策
- 適応計画作成データ集約
- 適応計画作成支援ツール

国内外の研究プロジェクト

気候変動適応推進の支援

国内外の研究機関連携

- ✓ A-PLAT, AP-PLATから広く一般や途上国に科学的知見を提供

- ✓ 自治体・地域気候変動適応センターへの技術的支援
- ✓ 事業者・個人の適応推進のための支援
- ✓ 国際協力の推進



A-PLAT

気候変動適応情報プラットフォーム



5

本日のメッセージ

1. 研究 × 支援による適応の推進
2. 地域気候変動適応センターの活動推進のための国立環境研究所の取組
3. 次に実践すべきアクションは？



多様な地域ニーズの把握

自治体アンケート結果: 国立環境研究所に期待すること(自由記載)

1. 人材育成関連(研修、セミナーの開催又は講師派遣等)
 2. 普及啓発資料の提供関連
 3. 地域気候変動適応センターの設置及び運営に関する情報提供(候補、必要な人員・予算・研究等)
 4. 科学的知見の提供(国環研が提供可能な情報、A-PLATに掲載していない分野の情報、市町村レベルでの情報提供等)
 5. 事例紹介(地域気候変動適応計画の策定状況、地方公共団体や事業者による適応策の実施状況等)
 6. 研究支援(国環研と地域気候変動適応センターの共同研究、地域気候変動適応センター間のコーディネイト等)
 7. 適応策の評価手法に関する情報提供

2018年8月に実施した自治体アンケート

5年の中で、研修・LCCACへの訪問・問合せ対応などを通じ、具体的な課題や要望を把握し支援メニューを開発

自治体・LCCAC向けの支援メニュー

1. 地域気候変動適応センターの運営

地域気候変動適応センターに割り当てられる業務

1-1. 地域気候変動適応センターの役割
1-2. 地域気候変動適応センター監査

課題開発担当

実施を行う。

地域気候変動適応センターのHP開設支援

地域気候変動適応センターのパンフレット作成支援

アンケート調査の実施

地域気候変動適応センターと自治体における連携

ネットワーク形成・情報共有の場

1-1. HP開設フローの選択
1-2. 地域気候変動適応センターのパンフレットの選択
1-3. アンケート調査の実施やフォーマット提供
1-9. 地域気候変動適応センター一定の知識
1-10. 可能性実現度調査のセンター一般担当
1-11. 地域気候変動適応推進に向けた意見交換会
1-12. 計画策定過程の監視
1-13. A-PLAT Lab 国立環境研究所との共同研究（適応計画）

適応策の事例は？

3. 普及啓発・ステークホルダーへの情報提供

講演会等の作成支援
普及啓発用のパンフレット制作支援

情報

実施（組織）としての運営

事業者との連携

3-1. プレゼンテーション資料（ガイドブック、スライド集）の提供
3-2. 配布用パンフレット
3-3. イラスト素材
3-4. 結婚式「適応社会の心地」
3-5. アーケードカード
3-6. 対話型実験用具
3-7. 子ども向け心地休みの自由研究中調べ学習ツール、サイト
3-8. 災害復旧過程のマスクリーニング
3-9. 気候変動適応のヒントマスター
事業者との連携に関する情報提供

計画策定の進め方は？

2. 地域気候変動適応計画策定・適応度の検討

地域気候変動適応計画策定・適応度の検討

2-1. 【国の支援】計画策定マニュアル
2-2. 【国の支援】計画策定ガイドマップ
2-3. 地域の計画作成支援ツール
2-4. 地域気候変動適応計画策定・検討の参考事例
(1) 地域適応計画策定期間の目標候補点図

適応策の進捗管理方法は？

ためらう様

4-3. 初回者研修（研修の実施と講義のWeb配信）
4-4. 中後期研修（研修の実施と講義のWeb配信）
4-5. 関連メールによる連絡（目次）

・整理

5-1. 例会やセミナーなど

HPを開設するには？

WebGISを活用するには？

適応度の検討支援

2-10. インタビュー（適応計画）
2-10. 適応計画データベース
(1) 郡外の気候変動情報 (国): 気候データベース
(2) 適応計画に記載がある適応策一覧 (2)
(3) 適応計画に記載がある適応策一覧 (2)

2-11. インタビュー（適応度）
2-12. Infographic

適応度に関する情報

2-13. 対話型の適応度に関する取組
2-14. 適応度の情報検索ツール

問題

6-1. 地域プロトコルごとの少額割引制度に関する研究会議議事録
6-2. 道の気候変動影響評価に関連して収集された学術論文
6-3. 道の気候変動影響評価に関連して収集された被験地、記述地
6-12. 対話型の例会に関する研究会議マニュアル
6-13. 対話型の例会に関する研究会議マニュアル
6-14. 対話型の例会に関する手順データ
6-15. 需要予測データ（WebGIS）の指導一例入手方法
6-16. Microsoft OneDriveによるデータ保存・共有・操作

学生向けに普及啓発を行なうには？

新任者はまず何から始めればよいか？

地域の活動推進のための国立環境研究所の取組

自治体・LCCACの取組

1. 地域の実情に応じた「計画」を作る

- 地域ごとに地理・気候・文化・社会経済などの状況は様々
- 気候変動の影響や取り組みの適応策は変わる



2. 取組促進のため「拠点」を作る

- 地域の影響情報や研究
- 地域資源を活用した適応事例の収集



3. 関係者が一丸となって取組を推進

- 行政、大学・研究機関、地場産業・地元企業の協働による地域特性に応じた適応策の実施

国立環境研究所の取組

＜知見の提供＞

- ① A-PLATを通じた情報提供
(科学的知見・ツール・優良事例など)
- ② 研修・セミナーの開催
- ③ 問合せ対応、専門家派遣など



＜知見の集約・共有・共創＞

- ④ A-PLATへの情報の集約
- ⑤ LCCACとの協働 (共同研究・普及啓発の実施など)
- ⑥ LCCAC間のノウハウ共有・交流活性化 (LCCAC間の意見交換会・勉強会の実施) など

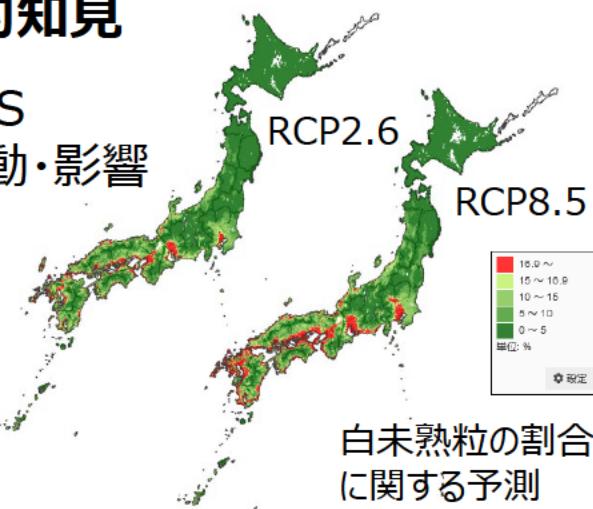


①A-PLATを通じた情報提供

■ 科学的知見

WebGIS

氣候變動・影響 情報



専門家による解説・記事



■適応策の事例（地域・企業）

適応策DB・インタビュー



2023年1月5日動画用紙 / 2022年11月17日

遇危策 Vol.39

省エネを目指しながら、働く人を優しくから守る屋根向け遮熱製品『ルーフシェード』

石川アントは1950年に、愛媛県四国中央市で創業（設立が1989年）しました。もともとは、アント技術を凭って店舗や店舗の床に…

波茨坦

岩手県 気候変動による凍霜害や夏季の高

温、病害虫から果樹を守る
岩手県は本州の北東部に位置し、内陸部の大部分は山岳丘陵地帯です。中部から南部にかけて、山系に挟まれるように北上川が流れ…

企業のリスク管理・適応 ビジネス事例



■適応策の体系的な整理

イラストによる解説



②研修・セミナーの開催

■計画策定ワークショップ

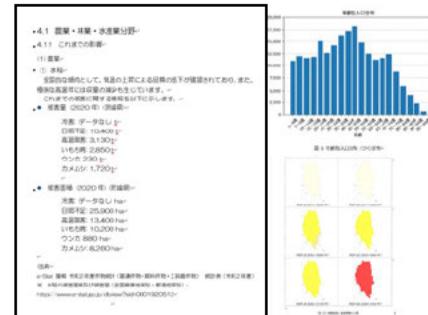


対面

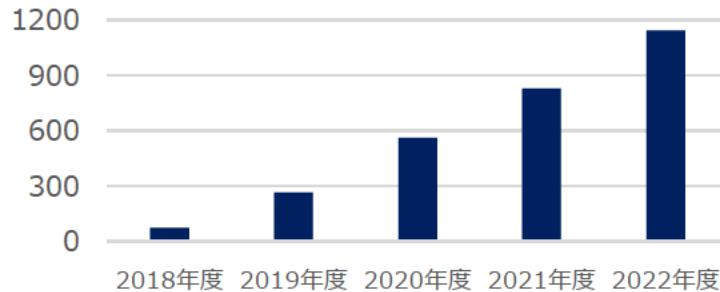


オンライン

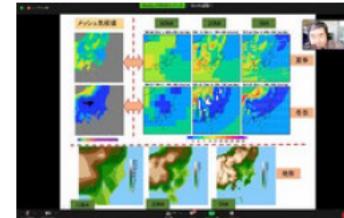
■計画策定支援ツール



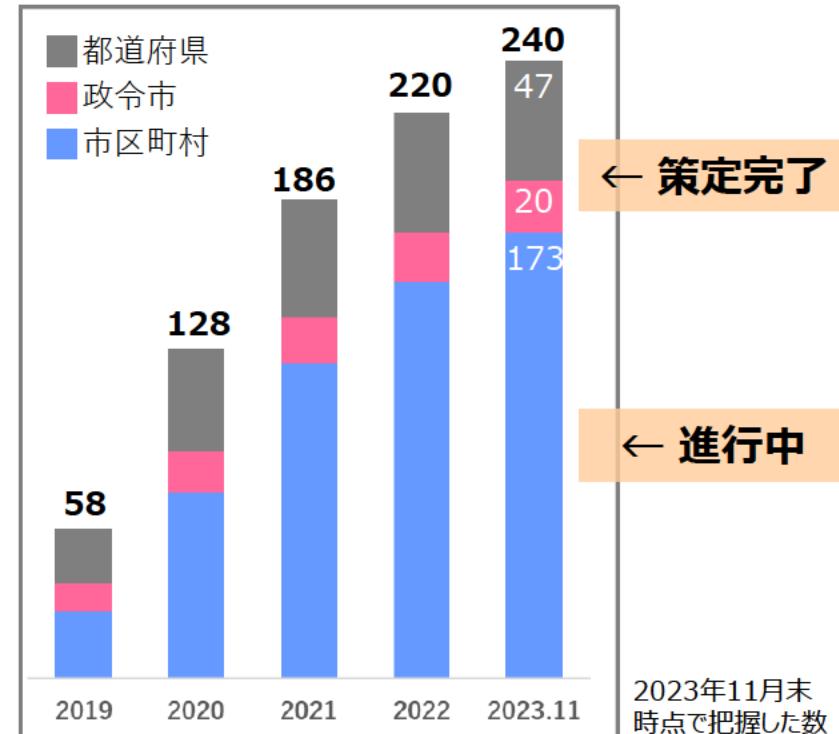
★技術的援助の実施件数（累計）



■専門家によるセミナー



(参考) 地域気候変動適応計画の策定数



⑤地域気候変動適応センターとの協働

■ 地域気候変動適応センターとの共同研究

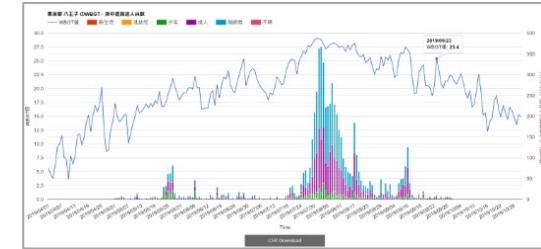
テーマ（のべ29機関）

- 地域の適応に関する情報デザイン
- 暑熱・健康等への影響に関する研究
- モニタリング体制の構築
- 既存インフラとグリーンインフラの統合的活用
- 自然湖沼における影響の観測・評価
- 赤土流出削減指標策定（サンゴ礁生態系）

（例）暑熱健康に係る共同研究（13機関）



暑熱環境に関する
気象学的観測



地域の熱中症救急搬送数
データ収集・分析・将来予測

■ 普及啓発ツールの開発・実践

「ミライ地球ガチャ」@石川県

対象：幼児～小学生

- 「適応」を知る・考える体験型ツール
- 考えやアイデアを書くことで自分事として考える



⑥LCCAC間のノウハウ共有・交流活性化

■ LCCAC意見交換会

- 活動内容や組織運営に関する事例紹介・意見交換
 - 地域間のネットワークの構築



■オンラインでの対話

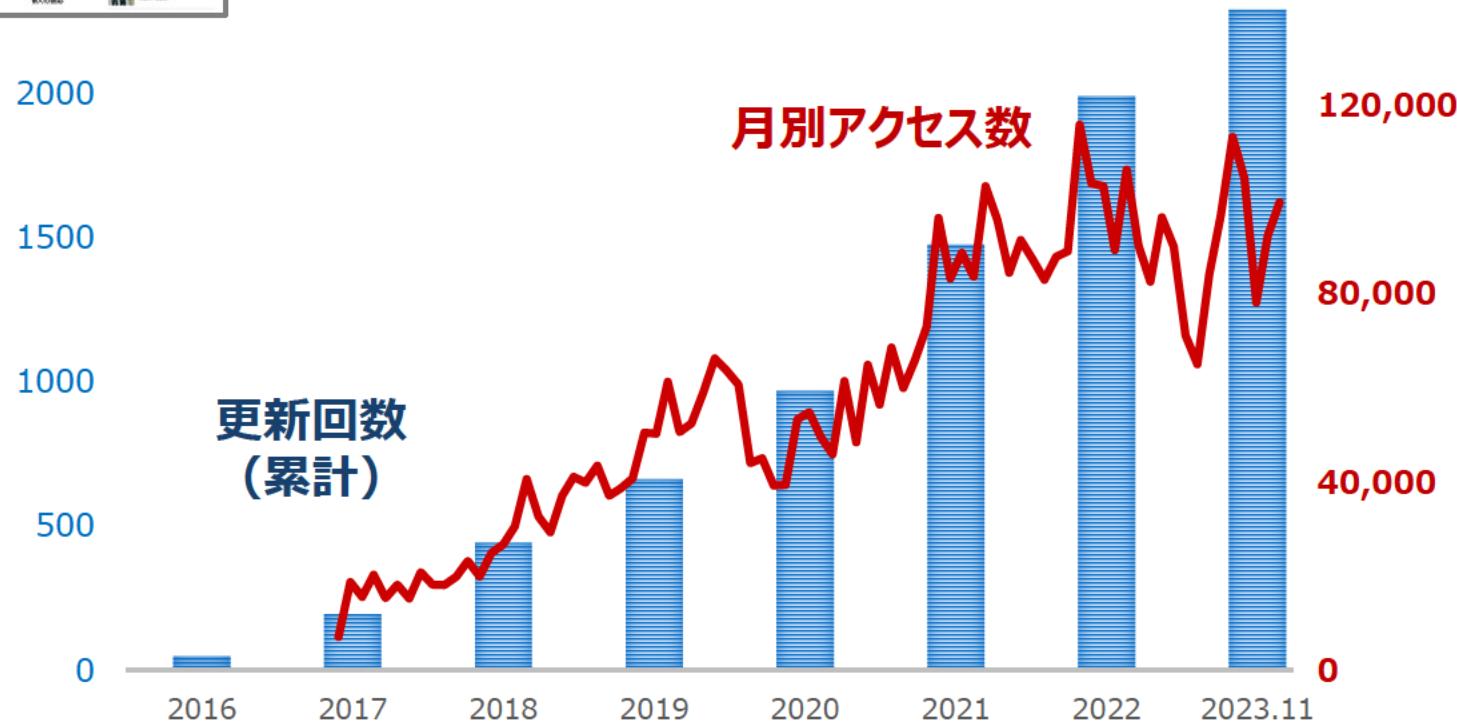


■ 気候変動適応の研究会

- 21の国研究機関とLCCACなどによる対話・共創
 - 地域での適応の実践を念頭に連携を模索



A-PLATによる情報発信



参考：地域ごとに特色のある地域気候変動適応センター

信州LCCAC

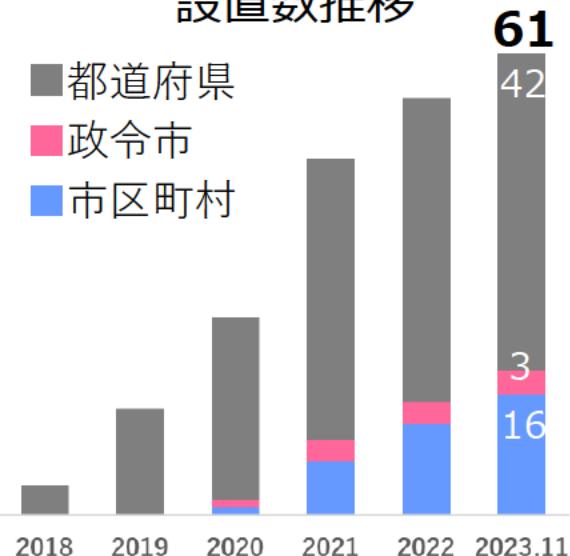
本庁と公設研究機関の共同設置
⇒この運営体制は他地域に普及

岐阜県LCCAC

本庁・岐阜大学との共同設置
県内公設研究機関との共同研究・普及啓発

設置数推移

■都道府県
■政令市
■市区町村



三重県LCCAC
一般財団法人に設置
研究機関の連携を推進

那須塩原市 & 川崎市
LCCAC
市で初めての設置

埼玉県LCCAC

市町村との共同設置を拡大
WBGT設置等を連携

- 地方公共団体（庁内組織等）単独
- 地方公共団体（庁内組織等）+研究機関等
- 地方環境研究所
- 大学等研究機関
- 民間の機関

次に実践すべきアクションは？

気候変動適応法施行から5年が経ち…

- 地域適応計画は都道府県・政令市で全て策定
 - LCCACも概ね都道府県で設置
 - 地域間・研究機関間のネットワークも構築
- ⇒ 地域の適応を推進するための土台ができてきた！



次は「適応の実装」？

Q. 地域の実情にあった適応策を実装していくためにはどのような取組が必要か？

Q. 地域のステークホルダーとどのように協力体制を築いていくか？

ご清聴ありがとうございました！



A-PLAT

気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM



CCCAが運営するX, instagram, Facebook, YouTubeもフォローお願いします！

A-PLAT更新情報, 独自のコンテンツ紹介, 職員の活動内容を隨時発信しています。



[@APLAT_JP](#)



[CCCA](#)



[@APLAT.JP](#)



[@aplat.jp](#)

気候変動適応の基礎知識が学べる！



みんなの適応 A-PLAT+

「インタビュー」など
A-PLATの新着情報
も読める！



全国の暑さ指数
がチェックできる！

*暑さ指数は「環境省熱中症予防情報サイト」にて配信されるデータを使用しています。



気候変動適応情報スマートフォンアプリ、無料でご利用いただけます！